

全3回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池の開発へ向けた基礎講座

第3回

全固体電池の試作と評価 (電解液から固体電解質へ)

主催:大阪公立大学全固体電池研究所
共催:粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

開催日 2024

9/25 (水)
15:00~16:30

(受付開始14:30~)

講師

棟方 裕一 先生

(東京都立大学
大学院都市環境科学研究科 助教)



電解液を固体電解質に置き換える全固体化は、電池の可能性を大きく広げる次世代電池技術として注目されている。しかし、これまでの電池技術は電解液の使用を前提としているため、全固体電池の実現には新たな技術や設計が必要である。本講演では、現行のリチウムイオン電池の課題と全固体化が求められる背景を述べた後に、全固体リチウム二次電池を構成する部材の開発から電池作製までの各段階について、課題を交えながら最近の取り組みを紹介する。また、全固体化によって生み出される電池の新たな用途や展望についても言及する。

申込締切

2024年9月24日(火)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/LpTDx1zdq6tLjgjr9>



参加無料
Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティングID 993 0777 0314 パスコード 146319

会場

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
B4棟 1階 工学大会議室(W103号室)

最寄り駅:南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他



[お問い合わせ]

大阪公立大学 全固体電池研究所
(学術共同研究拠点事務局)

TEL:072-254-8327 Mail:gr-knky-assb@omu.ac.jp



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University